



発行 国立市公民館 〒186-0004 国立市中1-15-1 042-572-5141 FAX042-573-0480 休館日：毎週月曜日

〈講座参加者の声〉

図書室のつどい『困ってるひと』の後で「難病・フクシマ・困ってるズー」(3月20日実施)

病とともにしなやかに生きる

『困ってるひと』著者、大野更紗さんのお話を聞いて

山田真弓(青柳)

◇大野さんの罹患経験

3月の「図書室のつどい」で大野更紗さんのお話をうかがいました。「困ってるひと」は、突然原因不明の病に襲われ、診断がつかないまま医療機関を放浪した大野さん自身による記録で、病の経験とそれに付随する様々な出来事や「困ってる人」を支えるはずの医療制度の理不尽さと格闘する日々が描かれています。

大野さんは当時、大学院生としてミャンマーの難民支援活動に関わりながら調査を行っていました。研究者としてこれからという時に、大野さんは自己免疫疾患系の難病に罹患します。突然起き上が



免疫力が低いため、マスクを常にかけています



れないくらいに具合が悪くなり、病院でも診断がつかず、頼るすべもない。25歳にして、その絶望は想像を絶するものです。

◇表題『困ってるひと』に

はじまる「ユーモラスな表現」 そのように書くと、壮絶な闘病記を想像される方がいるかもしれませんが、「困ってるひと」は、どこか自分を突き放した視点から、病とともに生きる経験の切実さとおかしみ(と書く)と不謹慎かもしれない(と書く)の両面を描き出した希有な作品です。

大野さんの本で面白いのは、独特の言い回しです。これは彼女の人物によるところが大きいかと思えます。深刻な状況を「困ってる」と表現することにはじまり、困難に困難が重なった状態を「試練のミルフィー



ユ」と呼び、病名がつかず医療機関を放浪する状況を「難民」になぞらえています。ご自身のつらい状態を「24時間365日インフルエンザ」と称するなど、どこか軽妙な言い回しが読み手を惹きつけ、難病とともに生きることが私たちに日常と地続きだということに気づかされます。講演では制度の谷間で支援の手立てを得にくい状況にある人たちを「タニマー」と呼んでいて、名づけの妙味をここでも感じました。

### ◇難病に「困っているひと」を支える医療制度の現状

当日の講演では、ご自身の経験を紹介しながら、難病患者を支える医療制度の問題点を整理していただきました。現在、大野さんは作家と研究者の二足のわらじをはき、大学院で難病患者に関する調査をされているそうです。『困っているひと』を読んだ時にも同じように感じましたが、当事者の視点を大切にしながら医療の現状を問う姿勢が印象的でした。

日本国内で500種類以上あると言われる難病の中で、国から支援を

### ◇講演を聴いて感じたこと

講演での大野さんからは、爽やかでにこやかな人という感じを受

けられる病気はわずか56種類にすぎません。助成の対象にならない人は高額な医療費を負担せざるを得ず、ふつうに暮らすことも難しい状況にあります。制度が利用できる場合でも、大量の書類を準備し役所へ提出しなければならず、利用のしづらさが問題点です。現在、国は40年ぶりに制度の大幅な見直しを検討し、医療費の助成対象となる難病が300程度に広がる見込みということでした。

病気と闘うのではなく病ともにも生きること、一人の人間が一日を生きる困難は難病患者だけの特別な出来事ではないこと、惨憺たる状況に見える世の中でもそこには必ず助けてくれる人がいて、何とか工夫しながら日常をやりくりするなかで希望が見えてくる。そのようなメッセージを大野さんの著書と講演から受け取りました。

## 〈図書室のつどい〉 地球外生命

講師 井田 茂 (東京工業大学)

近年、太陽以外の恒星をまわる惑星(系外惑星)の発見が続き、地球に似た環境の惑星は多く存在するということが分かってきました。生命が存在する惑星は地球以外にもあるのか……。しかし、別の惑星では、私たちが想像する生命とは違う進化を遂げた生命が存在しているかもしれません。そもそも生命とはどのような多様性があり得るのかも考える必要があります。今回は、地球外生命の可能性を天文学・惑星科学の角度から探ります。

〈井田さんの本〉

『地球外生命—われわれは孤独か—』(共著、岩波書店)、  
『系外惑星—宇宙と生命のナゾを解く—』(筑摩書房)ほか

とき 6月15日(日) 昼2時～4時  
ところ 公民館 講座室 定員 35名(当日先着順)  
\*ご自由においでください。



講座の様子

開沼博 講演

大野更紗

1984年、福島生まれの三人が、子どもの頃の怪、難病のこと、福祉の問題、3・11、原発、オウム、マスメディアなどをテーマに、今、いちばん金にたかった六人のゲストと語り尽くす!

「困っているひと」大野更紗

「フクシマ」論

開沼博

講演社文庫 文庫オリジナル

けました。難病当事者でありながら、自分の状態と現行の医療制度を冷静にとらえる姿勢が印象に残っています。本の冒頭でもこれは闘病記ではないと書かれていて、そこに大野さんの基本的な姿勢があらわれているように思います。

## 第59回くにたち市民文化祭 ～開催予定期間が決まりました!～

今年のにたち市民文化祭の実行委員長と開催予定期間が決まりました。

日ごろのグループ活動の成果を発表したいというサークルの方は、公民館にご連絡ください。

- ◆開催予定期間 平成26年11月2日(日)～12月7日(日)
- ◆実行委員長 吉田 文子(合同いけばなの会)
- ◆次回実行委員会 とき 6月26日(木)夜7時～  
ところ 公民館 地下ホール

\*詳しい日程や行事の内容については、公民館だより10月号等でお知らせします。

問合せ 公民館 ☎(572) 5141



## みんなでつくろう! 生ごみ分解BOX「バクテリア de キエーロ」

講師 松本 信夫

(「バクテリア de キエーロ」発案者・葉山町在住)

家庭で「生ごみ分解」に取り組んでみませんか?

神奈川県葉山町の松本信夫さんが発案した「バクテリア de キエーロ」は、電力や醗酵促進剤などを一切使わないエコでクリーンな生ごみ処理機。生ごみを土に埋め、水を加えてよくかき混ぜると、土(バクテリア)と太陽・水・風の自然の力でゆっくり分解されます。虫の発生や臭いも比較的少なく、安心してチャレンジすることができます。

さあ、身近な取り組みから、コツコツとごみ減量を実践してみませんか?

定員 BOXを作る方:15組(市内在住、一世帯一台)  
説明会参加見学:30名

材料費 3,000円(\*市助成5分の3を受けた後の金額)  
当初は7,500円(市助成前の金額)をお支払いいただきます。

サイズ 庭用 約110cm×65cm×45cm  
ベランダ用 85cm×50cm×70cm

申込先 6月10日(火)朝9時~(先着順)  
公民館 ☎(572) 5141

\*BOX作りの申し込みは1回目終了時に締切ります。

回	とき	内容	講師	ところ
1	6月21日(土)昼2時~4時	説明会(実物見学・使用方法など)	松本信夫、ごみ減量課	ホール
2	7月4日(金)昼1時半~	作業の事前準備	—	ホール
3	7月12日(土)昼1時半~	作業の事前準備	—	講座室
4	7月19日(土)昼1時半~5時	BOX作り組み立て作業	松本信夫	ホール

### 【教育講座】

## 教育を支える民主主義のカタチ —教育委員会「改革」の行方—

講師 安藤 聡彦(埼玉大学、元国立市教育委員)

いま、国会に教育委員会制度の見直しに関する法案が提出されています。

教育委員会は、教育の政治的中立性、継続性や安定性を確保するとともに、専門家の判断のみによらない、広く地域住民の意向を反映した教育行政を実現するために、都道府県と市町村に置かれています。

しかし、近年いじめや体罰などの緊急事態が起きた時に迅速な対応ができなかったことや、委員会審議が形が化していることなどが指摘され、責任の所在の明確化や民意の反映のために自治体の長の権限を強化する方向性が、教育委員会「改革」の骨子として注目されています。

そこで今回は、以上の動向を捉えつつ、子どもたちの発達・成長を豊かにする開かれた学校づくりや、地域活性化に向けた市民の自由な学習を保障する社会教育施設の運営のために、教育における民主主義はどうあるべきか。国立市の教育委員会史をふり取りながら学びたいと思います。本来、担い手であるはずの市民・住民はどのように「教育」に関わることができるのか、一緒に考えてみませんか。〈安藤さんの本〉『市民立学校をつくる教育ガバナンス』(共編著、大月書店)など多数。

とき 7月11日(金)夜7時~9時  
ところ 公民館 講座室 定員 35名  
申込先 6月10日(火)朝9時~  
公民館 ☎(572) 5141

働いている  
人のための

## 男性の料理入門

今回は、ふだんなかなか料理を作れない働き盛りの男性を対象に、栄養のバランスを考えたレシピをもとに材料の買い物から料理を作って食べるまで、参加者で相談して進めていく講座です。

毎日忙しく惣菜を買って食事を済ませている人、いつも家族に料理を作ってもらっている人、料理に関心がある人、協力しあいながら料理の基礎を学んでみませんか。

2日続けての講座です。1日目は公民館で先生の講義とグループでの買い物。2日目は福祉会館で調理実習です。

講師 北川 みどり(管理栄養士)

とき・ところ  
6月28日(土)朝10時~12時(公民館 3階講座室)  
6月29日(日)朝10時~1時(福祉会館)

※1日目と2日目で会場が異なります。ご注意ください。

定員 16名(先着順)※2日連続で参加できる方  
費用 800円(材料費)

費用は6月28日の買い物で使いますので、当日お釣りのないようにご持参ください。食材購入後のキャンセルは払い戻しできません。

持ち物 28日:費用、筆記用具、買い物袋(エコバック)  
29日:エプロン、三角巾(タオル、バンダナ可)、筆記用具、ポリ袋(ゴミ持ち帰り用)、ふきん(皿ふき用、台ふき用)

申込先 6月8日(日)朝9時~  
公民館 ☎(572) 5141

## 「くにたち公民館だより」 タイトルデザイン募集

「くにたち公民館だより」のタイトルデザインを新たに募集しています。

一つのデザインに、タイトルと号数、発行年月日、発行者、住所、電話番号の全てを入れてください。横書きではなく、縦書きでも結構です。また、デジタルデータではなく手書きのものでも構いません。書体も自由です。

- 応募資格  
市内在住・在勤・在学者
- 応募方法  
公民館へ郵送または持ち込み
- 応募締め切り  
8月31日(日)
- 選考  
公民館だより編集研究委員会

問合せ先 公民館 ☎ (572) 5141

### これまでのタイトルデザイン

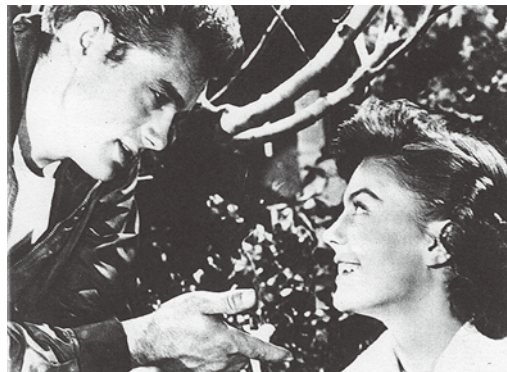


CINEVOX 公民館映画会

## 『理由なき反抗』

Rebel Without a Cause

アメリカ 1955年 カラー 105分



監督・原作 ニコラス・レイ  
出演 ジェームズ・ディーン、ナタリー・ウッド、  
サル・ミネオ、デニス・ホッパーほか

わずか3本の主演作を残し、24歳の若さで世を去った、ジェームズ・ディーンの魅力が溢れる青春映画の傑作。当時の若者たちの絶大な支持を集めた、怒りに充ちた荒々しさと傷つきやすい繊細さが同居するジェームズ・ディーン。その若々しい輝きは、共演のナタリー・ウッドの美しさ共々、永遠に色褪せることはない。

とき 6月22日(日) 昼2時～  
ところ 公民館 地下ホール 定員 85名(当日先着順)  
\*ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

### 〈公民館の窓〉

#### 昔とつた杵柄？

私が公民館という場所に初めて足を踏み入れたのは、大学2年生の夏休みでした。  
「視聴覚教育」という授業で、「16ミリ映写機」について、その操作には資格が必要であることを知りました。教職を目指していた私は、当時、学校での教育映画はほとんどが16ミリフィルムであったことから、どこで資格が取れるか調べたところ、公民館で講習があることがわかりました。

一週間ほどの講習と実技試験を受け、顔写真入りの修了証をいただきました。ただ、残念なことに、その後、その資格を使うことはなく、大学の卒業証書と共に仕舞い込むことになっていました。  
そして現在、30年余り担当してきた職員の後を引き継ぎ、この4月から公民館映画会で16ミリフィルムを上映しています。「昔とつた杵柄」という言葉はありますが、なかなか簡単に手慣れた手つきとはいきません。でも、学生時代の気持ちを思い出して、気を引き締めてやっていきたいと思っています。

(K・H)

## 第53回 国立市民体育祭

主催 国立市体育協会加盟団体  
後援 国立市教育委員会 くにたち文化・スポーツ振興財団

### 日本拳法大会

とき 6月15日(日)朝10時半～  
ところ 総合体育館 第二体育室  
試合 空乱撃・実乱撃  
種目 空乱撃(小学生・中学生・一般)、実乱撃(一般)  
資格 市内在住・在勤・在学者及び日本拳法会員  
参加費 500円  
受付 6月8日(日)まで  
防具使用につき、必ず事前に問合わせのこと。  
問合せ先 日本拳法事務局  
浅見090(931)0959

### ミニテニス大会

とき 7月6日(日)朝9時～17時  
ところ 総合体育館  
資格 市内在住・在勤・在学者  
18歳以上  
種目 男女・男女  
参加費 1人千円(保険代含む)  
受付 6月15日(日)まで  
申込先 横山080(105)8711





〈社会体育事業〉

# 小学生のテニス教室

**とき** 7月23日(水)・24日(木)・25日(金) 全3回  
朝8時～10時

**ところ** 谷保第三公園内テニスコート(富士見台2-34)

**指導員** 国立市スポーツ推進委員 池田将典 他

**対象** 小学生1・2・3年生(市内在住・在学)

**定員** 60名(教室参加がはじめての児童優先。応募者多数の場合は抽選)

**申込み** 往復はがきの往信用裏に、氏名(フリガナ)・学年・性別・住所・緊急連絡先電話番号を明記のうえ、下記までお申込みください(はがき1枚につき1名。複数名の応募・記載漏れ等は無効とします)。  
※返信用表にも住所・氏名を明記してください。

**申込締切** 6月25日(水) 必着

**申込先** 〒186-8501 国立市教育委員会 生涯学習課「小学生のテニス教室」係

**問合せ先** 国立市教育委員会 生涯学習課 社会教育・体育担当 ☎(576) 2107 (直通)

〈くにたちブッククラブ 時空をこえる言葉2〉

# 川上未映子『ヘヴン』

(講談社文庫)

講師 金井 景子(早稲田大学・日本近代文学)

**とき** 6月12日(木) 夜7時半～9時半

**ところ** 公民館 3階講座室

**申込先** 公民館 ☎(572) 5141

\*次回は7月10日(木)  
金子光晴『どくろ杯』(中公文庫)です。

# アンネのバラ

公民館正面入口右側のアンネのバラが今年も花を咲かせました。  
アンネのバラは『アンネの日記』で知られるアンネ・フランクを偲んでベルギーの園芸家がつった新種のバラです。



**朗読「ワニの会」会員募集**

気持ちよく声を出そう!!と、体操・腹式呼吸・ピアノに合わせて歌いながら発声練習をします。準備ができたなら、さあ物語の世界へ!! あなたも始めてみませんか。

**日時** 第一・三(水) 昼2時～4時

**場所** 公民館 音楽室等

**連絡先** 池田(524) 6992

「谷保太極拳同好会」会員募集

太極拳に興味はあるけれど、私にできるかしら?と悩む前に是非体験を! 初めでも無理なく続けられる気功体操を中心に体の中から健康になりませんか?

**日時** 毎週火曜日 朝10時～12時

**場所** 矢川集会所

**連絡先** 長谷川(830) 7254



でんでんむし 撮影 牧野守道さん(谷保)

ひろば (6ページにもあります)

**国立市空手道連盟会員募集中**

空手道を通じ、心身のさらなる健康を目指しませんか? 幼児から熟年まで誰でも歓迎です。詳細についてはお電話ください。

**日時** (火)夜7時～9時 (土)朝10時～11時半、夕5時～6時半

**場所** 連盟本部道場(矢川駅近く)

**連絡先** 佐伯(743) 4514

**国際友好会 WINGの会**

6月のWING異文化コミュニケーションの会は、留学生のノラさんをお招きしてオーストリアの文化について話し合います。会費・会員無料、非会員100円

**日時** 6月19日(木)夜6時半

**場所** 一橋大学 国際交流会館

**連絡先** 杉本(910) 1316

**国立カラオケ愛好会 会員募集**

キングレコード所属講師によるピアノとテープ指導で、毎月課題曲を楽しくレッスンしています。歌の好きな方、是非一緒に新曲等を歌いませんか? 見学大歓迎。

**日時** 毎月第二・四(火) 昼1時

**場所** 公民館 音楽室

**連絡先** 前田(573) 4765

**「合唱講座」参加者募集**

混声合唱団国立ときわ会では常任指揮者のもと、混声ハーモニーの美しさを味わう体験講座を開催! 「翼をください」他、オペラアリアより。参加費500円。

**日時** 6月22日(日)昼2時半～4時

**場所** 国立音楽大学A1スタジオ

**連絡先** 深町(852) 2444

**公民館運営審議会報告**

5月13日(火) 第29期第19回定例会を開催。委員13名、館長、職員2名が出席。

**前回の議事録確認議題**

○諮問「現代の地域社会に求められる公民館の事業」について。  
課題別小委員会より文案の修正点の報告があり討議。新たに委員長より答申結びの「前提としての条件整備」文案が加わり答申案が揃った。今後すべての文案をあわせて、さらに内容を整理し、討議することになった。

**報告事項**

○公民館だより編集研究委員会  
公民館の利用会場、利用方法などわかりやすく紹介されていた。写真や図表が使われて、読みやすい紙面づくりの工夫が伺える。

○社会教育委員の会  
担当委員欠席のため次回報告。

○東京都公民館連絡協議会  
4月16日小平市にて総会開催。4月30日委員会定例会で研修会を年間2回開催とし、従来比1回削減することが検討された。

○その他報告事項  
公民館の26年度予算について館長から説明があった。ほぼ昨年通りの予算規模。  
29期公選審の任期は10月まで。答申をまとめたあとは公民館のあり方などについてフリーディスカッションを行う予定。  
次回は6月10日(火) 午後7時15分から。傍聴歓迎。(石井)

今月の公民館 (6月、7月初)

\*印は参加自由、他は事前申込みが必要です。

- 12日(木)夜 くにたちブッククラブ  
「川上未映子『ヘヴン』」
- 14日(土)昼 「建築と映像」
- 15日(日)昼\* 図書室のつどい  
「地球外生命」
- 21日(土)昼~ 「生ごみ分解BOX」
- 22日(日)昼\* シネボックス  
CINEVOX  
公民館映画会「理由なき反抗」
- 26日(木)夜 文化祭実行委員会
- 28日(土)朝~ 男性の料理入門
- 7月11日(金)夜 「教育を支える  
民主主義のカタチ」



あじさい  
撮影 牧野守道さん (谷保)

ひろば  
(5ページにもあります)

第190回くいしんぼクラブ  
トウイさんのベトナム料理

おいしい家庭料理を作りましょう。材料費800円。ふきんとゴミ袋をご持参ください。

日時 6月21日(土)昼1時~  
場所 福祉会館 3階料理講習室  
連絡先 八宮(571) 10007

自立のための男の料理教室

バランスのとれた食生活が送られるように、簡単な栄養学や食材えらびなどを学びながら、5回連続で料理の基本を習得します。講師は萩宇田さやか氏。定員8名。  
日時 初回7月3日(休)朝10時~  
場所 かふえかサムシカ  
連絡先 荻野(080)2364

水彩画「パレット」作品展

第八回サークル会員による作品展を開催します。今回も日ごろ楽しみながら描いている作品を展示しますので、ご高覧ください。

日時 6月21日(土)朝11時~28日(土)夕5時。月曜休館。  
場所 公民館 1階ロビー  
連絡先 釧持(576)2495

「地震と原発」連続映画会No.3

台湾では第4原発(龍門原発・出力百三十五万kw新北市貢寮区)建設をめぐり十年來反対運動が続いています。一「号機は日立、東芝が輸出。運動記録。資料代500円。  
日時 6月27日(金)夜6時半~9時  
場所 公民館 中集会室  
連絡先 同実行委(576)6075

マトリョーシカの会コンサート

会創立10周年の記念コンサートを開きます。会の歩みのビデオ上映や東京外国語大学ルムクとの合同演奏の他、参加者全員でロシアの歌を歌います。資料代500円。  
日時 6月29日(日)昼2時~  
場所 公民館 地下ホール  
連絡先 大貫(572)5214

ジュニア短期水泳教室募集

26年度ジュニア育成地域推進事業。小学1年~中学生対象。初級から泳力別に公認指導員が担当します。参加費無料。先着80名。締切15日。国立市水泳連盟。  
日時 7月2~11日夕4時~6時  
場所 総合体育館 室内プール  
連絡先 堀(575)8381(夜間)

〈サークル訪問273〉  
多世代交流たまり場  
『うめ吉』

公民館や市役所で、『うめ吉』のチラシを見たことはありませんか? 「行楽弁当」と「おしゃべり」のお誘いのことばに惹かれて、興味津々で参加しました。

「市民が自分らしく楽しく地域で暮らすには、他人とのふれあいが必要。多世代の集まりはあっても、多世代の人が交流する場がなくなっているのでは」と気づいた片桐絃子さん。周りの人に呼びかけて1999年『うめ吉』をスタートさせました。

「やあ、久しぶり!」という挨拶も聞かれます。驚いたのは、予約を取らないこと。ふらりと立ち寄る人歓迎ですし、誰もが出入り自由です。会費500円の徴収方法にも驚きました。「自分たちで責任もってやっているんだからお金はその箱に入れておけばいいんだよ。」見ると名前と住所を記入する用紙とお金を入れる箱があります。参加者は、一人一人が会を運営する人、言われなくても自分でできることをする、という会の約束事が浸透していると感じました。

代表の片桐さん、8名の運営準備委員、そして参加者が、今年8月には設立15周年を祝います。無事これまで過ごせたことに感謝して大盤振る舞いの会を企画、経費はバザーなどの収益金を使うのだそうです。

食事をしながら笑いを誘う自己紹介あり、防災の話あり、体調不良を克服する話ありで大いに盛り上がりました。みなさん月一回の食事を楽しみにされている様子。初めての方も黄色の『うめ吉』の看板を目印に、散歩がてら立ち寄ってみてはいかがでしょう。ゆるやかで、来た人がともに元気になる空間が待っています。

毎月第4土曜日 10時~15時  
中地域防災センター  
(12月は第3土曜日)  
連絡先 片桐(572)2930  
〈文・写真 三好 紀子〉



こんなたまり場が  
国立じゅうにほしい!